

Recycle Report

2021年2月
一般社団法人日本消火器工業会
株式会社消火器リサイクル推進センター

一般住宅の
不要消火器本数は
569万本

【最新版】消火器保有・廃棄の実態調査報告

一般住宅の不要消火器本数

保有消火器の製造年の分布

不要になった消火器や古い消火器を廃棄しない理由

消火器の型式失効について

SDGs への取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



消火器回収窓口（消火器販売店等）を探すには…

消火器リサイクル窓口

検索

① 「リサイクル窓口検索」をクリック!



② 住所、郵便番号、都道府県で検索!

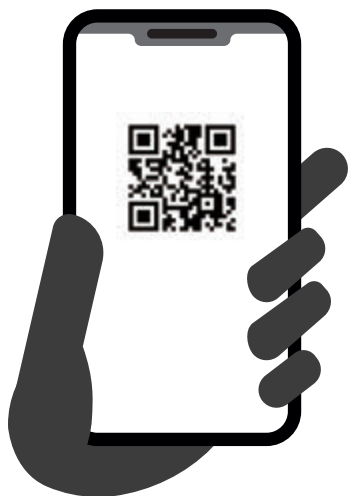


② お近くの特定窓口のアイコンを探し、アイコンをクリックすると詳細がご覧いただけます。

③ 「特定窓口検索」では、検索したい都道府県をクリックしてください。
「指定引取場所検索」では、一覧よりお近くの指定引取場所を見つけられます。

③ お住まいのエリアから検索!

スマホで検索



上記のQRコードで読み込んで検索してください。検索は「現在地から」「住所から」のいずれにも対応しています。

トップ画面
(現在地から検索)



特定窓口検索画面
(住所から検索)



地図表示画面



消火器リサイクル窓口

検索

www.ferpc.jp/accept/



コールセンター

リサイクルシステムに関するご質問等は、右記のコールセンターまでお問い合わせください。

(消火器リサイクル推進センター / 回収窓口検索窓口)

03-5829-6773

(受付時間 9:00~17:00 ただし土日祝日、休日および 12:00~13:00 を除く)



(一社) 日本消火器工業会



(株) 消火器リサイクル推進センター

〒111-0051 東京都台東区蔵前三丁目15番7号 蔵前酒井ビル2階 電話：03-5829-6773 ファックス：03-5829-6774
(受付時間 9:00~17:00 ただし土日祝日、休日および 12:00~13:00 を除く)

「RECYCLE REPORT」は消火器リサイクル推進センターが発行するニュースレターです。廃消火器のリサイクルに関する情報をお届けしています。

自治体・消防の方へ

家庭で不要になった消火器の処分方法の周知にご協力ください。

消火器リサイクル窓口

検索

① 「自治体・消防の方」をクリック!



② ホームページへの掲載例

消火器の廃棄・リサイクル方法について、自治体のホームページを通じて、住民の皆様方に周知する際は、「ホームページへの掲載例」をご覧ください。掲載例を載せてありますので活用ください。



③ 広報誌等への掲載例

住民の皆様に、廃消火器リサイクルシステムについて、広報誌等で周知をする際は、「広報誌等への掲載例」ページをご覧ください。4種のイラスト素材を無料でご使用いただけます。



④ PRツールのお申し込み

自治体・消防関係者の方には、消火器リサイクルのPRツール7種を無料でお送りしています。注文書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。住民の方への配布等にぜひご利用ください。

廃消火器は下記の窓口で回収しています。

廃
消
火
器
回
収
窓
口

特定窓口

全国 5,061 か所
2021年2月現在

「引き取り（訪問）」と「持ち込み」に対応。

特定窓口とは消火器ユーザーから廃消火器を廃棄物として引き取る窓口です。消火器工業会が廃消火器の収集・運搬・保管を委託した、広域認定範囲内の事業者窓口です。

指定引取場所

全国 201 か所
2021年2月現在

「持ち込み」に対応。

指定引取場所とは廃消火器の引き取り窓口です。消火器ユーザーや特定窓口が廃消火器を持ち込む施設で、消火器工業会が指定した消火器メーカー営業所、廃棄物処理業者等です。

リサイクルに関するお問い合わせはこちらへ

電話：03-5829-6773 ホームページ <https://www.ferpc.jp/>
(受付時間 9:00~17:00 ただし土日祝日、休日および 12:00~13:00 を除く)



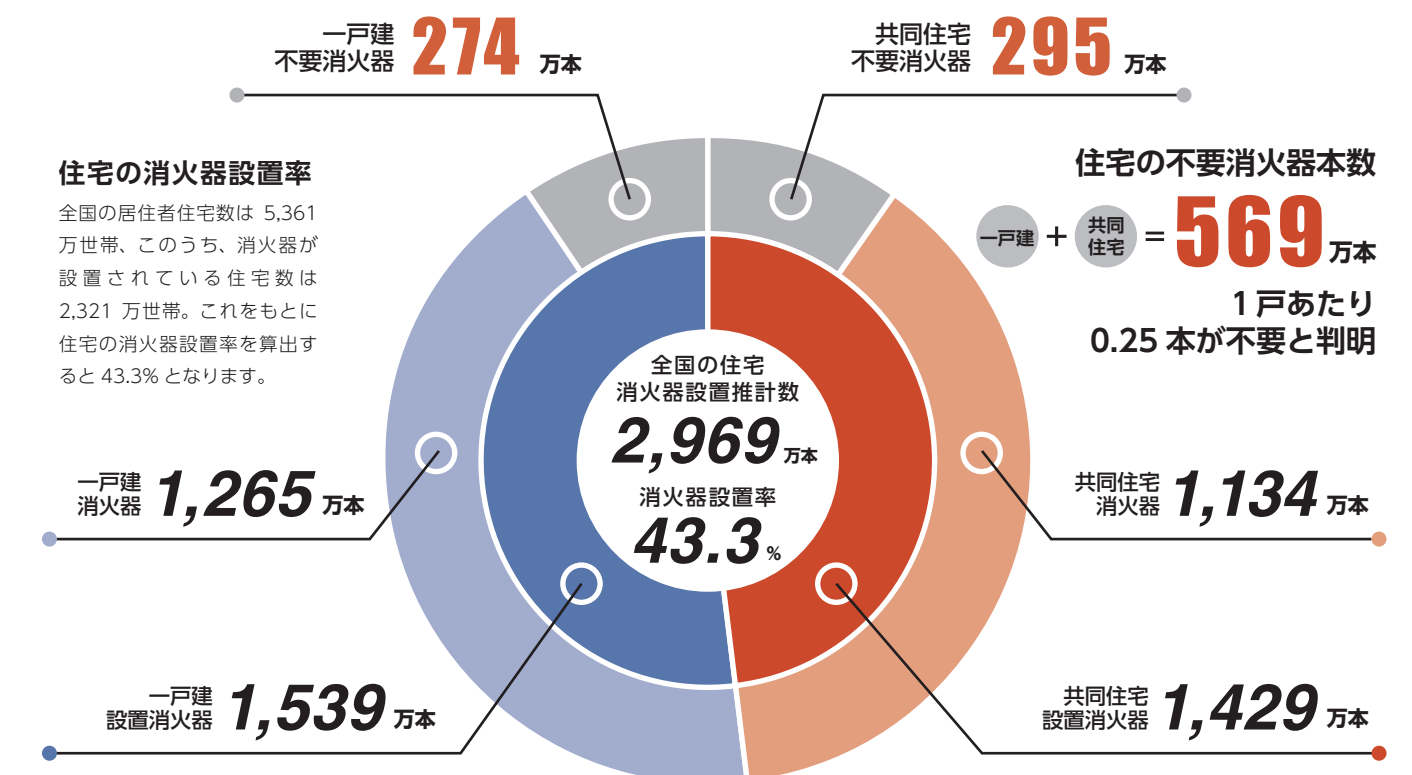
【最新版】消火器保有・廃棄の実態調査報告

一般住宅の 不要消火器本数は 569万本

使用期限切れは2割を超える

日本消火器工業会と消火器リサイクル推進センターは、一般家庭での消火器の設置状況と退蔵状況を確認するため、2020年9月に「一般家庭の消火器保有・廃棄に関する実態調査」を実施しました。この調査は、2016年に続き2回目となります。前回は一戸建て住宅に限定した調査でしたが、今回の調査では、共同住宅（個人所有を含む）を調査対象に加えたことで、一般家庭全体の消火器設置傾向を確認しました。

住宅の消火器設置数と不要本数

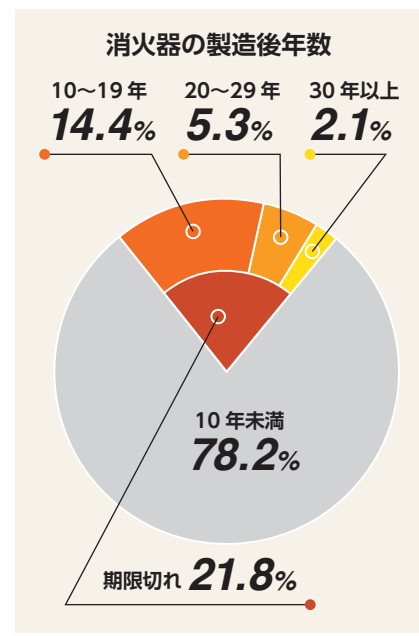


今回の調査で共同住宅を含めた一般家庭の消火器設置本数は、2,969万本と推計できます。このうち、不要消火器の本数を確認したところ、1戸あたり0.25本が不要と判明。この数値をもとに全国の住宅に設置されている不要消火器の本数を推計すると「約569万本」とみられます。

製造年の分布

消火器の使用期限は、一般的な消火器（業務用）で10年、住宅専用の消火器で5年です。本調査では、住宅に設置されている消火器の製造年を確認してもらい経過年数も調査しました。分布を見ると使用期限内である製造後10年未満の割合は、78.2%でした。戸建住宅と共同住宅を比べると、共同住宅に比較的多くの使用期限内の消火器が設置されています。

一方で、製造後10年以上が経過し、使用期限が切れている消火器は全体の21.8%でした。この結果からも全国の住宅に使用期限が切れた



多くの消火器が退蔵しているとみられます。破裂事故防止の観点からも早急な回収が求められています。

消火器を廃棄しない理由

不要になった消火器や使用期限が切れた古い消火器を廃棄しない理由を確認したところ、「どのように廃棄すればよいかわからない」との回答が55.3%と半数以上を占めています。続いて、「特にじやまになっていない」「まだ使えるかもしれないのもったいない」などの長期退蔵につながりかねない理由が続いています。

不要になった消火器や古い消火器を廃棄しない理由	
どのように廃棄すればよいかわからない	55.3%
当面置いておける場所があり、特にじやまになっていない	20.0%
まだ使えるかもしれないのもったいない	19.8%
消火器販売店等まで持っていくのが手間	16.4%
廃棄するときに回収・処理料金がかかるから	14.1%
近隣に消火器を引き渡せる販売店等がない	12.7%
消火器に錆び・腐食・傷・変形等があり、動かすのは危険と思われるので	4.8%
廃棄しようとしたが、引取りを断られた	1.6%
その他	0.9%

※複数回答

この結果は前回調査とほぼ同じであり、共同住宅を含めても消火器の廃棄方法のわかりづらさのため、廃棄行動につながらない傾向がうかがえます。

自治体への お願い

本調査によると、消火器リサイクルシステムの認知度は、以前から「知っていた」との回答は10.7%と1割程度にとどまっています。前回調査（認知度9.3%）より微増となったものの、さらなる認知度の向上が必要です。一般家庭でのごみ処分は自治体ルールに従って行うことから、自治体のホームページおよび自治体が作成・配布しているごみ分別一覧表やごみカレンダーでのリサイクルシステムの周知活動へのご協力をお願いいたします。

消火器の型式失効について

2021年12月31日を過ぎて、旧規格消火器を設置していると法令違反となります！

法令設置義務の消火器は総務省令で定める規格に適合し、型式承認されたものでなければ設置することができません。2011年1月1日にこの規格が改定され、2012年1月1日以降は「新規格に適合した消火器」の設置が義務付けられています。経過措置として点検等を行った上で機能に異状がないものに限り、2021年12月31日までは設置することが認められていますが、2022年1月1日以降は、旧規格の消火器を設置することは法令違反となります。2021年12月31日までに、計画的な交換・リサイクルをお願いいたします。

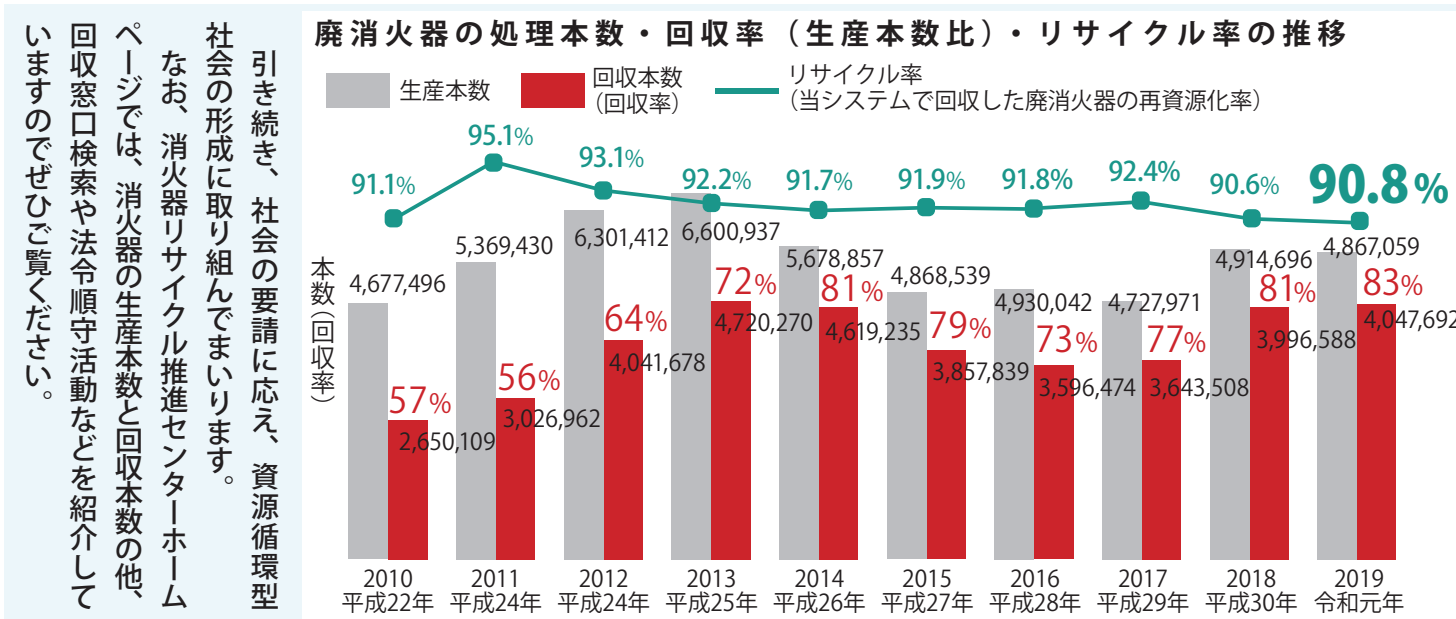
※ご家庭等に自主的に設置されている消火器については法令上の交換義務はありませんが、使用期限内の交換を推奨します。

旧規格と新規格の見極め方

新規格消火器には、適応火災が絵によるマークで記載されています。適応火災が文字表示だけの消火器は旧規格です。



文字表示の
消火器は旧規格です！



引き続き、社会の要請に応え、資源循環型社会の形成に取り組んでまいります。なお、消火器リサイクル推進センターホームページでは、消火器の生産本数と回収本数の他、回収窓口検索や法令順守活動などを紹介していますのでぜひご覧ください。

2019年度における廃消火器の回収本数は、404万本で回収率は83%、リサイクル（再資源化）率は、90.8%と9割を超えています。

また、有害物質規制対象となったPFOS含有の消火薬剤の回収と無害化、オゾン層破壊物質であり温室効果ガスでもあるハロン消火器（1301）の回収・保管・再利用、ABC粉末消火薬剤の主原料である天然資源リンの回収・リサイクルなどを通じて「持続可能な社会の形成」に大きく貢献しています。



リサイクル推進センターでは、上記項目を軸にSDGsへの取り組みを行っています。SDGsに関連するデータをホームページに掲載していますので、右のQRコードよりアクセスください。



SDGsへの取り組み
消火器リサイクルの取り組みが
外務省ウエブサイトで紹介されています。